

土木遺産な旅のススメ

風土と地形を体感する旅へ

風土と地形を体感する旅へ ● 土木遺産な旅のススメ

一般社団法人九州地域づくり協会

一般社団法人九州地域づくり協会

一般社団法人九州地域づくり協会
ISBN978-4-910940-09-0



三角西港護岸

○ 熊本県宇城市

土木
遺産

旅な
のススメ

はじめに

水を治め、田畑を開き、道を拓き、街を興す。

地域には、近世から昭和期において、先人たちが各時代の最先端の技術や叡智を結集し、後世のために築き上げてきた数多くの土木構造物があります。

当協会では、創立四〇周年記念事業として、それらの中から主要なものを「土木遺産」として選定しました。その地で生きていくことを選んだ人びとの思いの結晶であり、造られた時から今日まで保たれた歴史が刻まれています。

本書は、土地の抱える制約解決のために選び抜かれ、まさにその場所に設けられた「土木遺産」に焦点をあてた旅のススメです。自然と人とを繋いできた土木技術と歴史を解き明かしながら旅を体験すると、国道や水路でさえ、いつもと違って見えるはずです。

近年の災害や感染症の脅威の中でも、日々の暮らしを支え続けるものが何であるのか旅先で出会う「土木遺産」の数々が、その歴史と今を物語り、地域の力となる風土の語り部となっていくことを願っています。

一般社団法人九州地域づくり協会

理事長 田中愼一郎

水郷柳河の水落ち

毎年2月、城堀水門を堰き止め、下手の水門を開放することで水を抜き、川底の清掃を行う。柳川に春の訪れを告げる風物詩

○福岡県柳川市